

全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は、青年みんなに配りましょう」



ときのまど

時の窓

No.233



【青年協HP】
※時の窓バック
ナンバー掲載



3年ぶりにリアル対面！ 第32回青年協定期総会



越後湯沢のニューオータニで対面・オンラインで52名が大集合しました！

集合して何をしたかという、「定期総会」というものを開催しました。定期総会では、この1年間で全国の青年がどんな活動してきたか？生活状況はどうだったか？職場環境はどうだったか？など、近況報告をしあい、来年度どんな活動をしたいかについてみんなで話し合って決めました。

当日は、「組合行事に参加するのは初めて」という方も多く、自己紹介からはじまった総会でしたが、総会での議論やレクを経て、帰るときにはみんな仲良しになっていました。



本当に書記官になりたい？

議論の中で、書記官の仕事に魅力を持ってないという話題が上がりました。

「書記官の魅力がよく分からない。CE試験を受験している人も、書記官の仕事をしたからではなく、事務官の賃金ではお金が足りないから受験しているのではないか。」(宮崎支部)、「自分は繁忙部署(事務局)での仕事から逃げたい一心でCE試験を受験した。」(福岡支部)

みなさんはどう思いますか？

2つの問題があると思います。

1つ目は、青年が書記官の仕事に魅力を感じられないこと。理由は書記官の忙しそうなお様子を見ているからでしょうか。書記官は裁判所にとって欠かせない存在です。青年が書記官の仕事に魅力を感じられるように、書記官の処遇を改善していく必要があります。

2つ目は、書記官になるしかないと思わせるくらい、事務官の処遇が悪いことです。事務官の賃金を上げたり、繁忙度を改善したりしていく必要があります。

最後に、書記官を目指している方へ。実際に書記官に任官して、やりがいを感じながら働いている青年もたくさんいます。裁判官から事件進行について相談され、意見を言えたときには嬉しかったり、延内撮影があるような大きな事件に関わって達成感を味わったり。感じ方も選択も人それぞれですが、書記官は悪いことばかりではないですよ。試験勉強、頑張ってください！



高卒新採は貯金できない

高卒の賃金の低さについて問題視する声が上がりました。

「高卒新採の初任給は手取りで13～14万円くらい。その中から家賃、光熱費、車代、スマホ代を支払うと、ほとんど手元に残らない。食費を削るしかないし、貯金はできない。大卒と賃金が違うのは分かるが、あまりにもひどいと思う。」(長野支部)、「自分は高卒採用だが、法律知識が少ない分、力仕事を率先してするなど、他の部分で頑張っている。一生懸命働いているのに、賃金が少なすぎて、寂しい気持ちになる。」(和歌山支部)



組合の連絡はLINEを活用

「LINEを活用して新採勧誘をしてみたいが、新採は頻繁に連絡がきたらうとうしくないか。」(広島支部)という問いかけからはじまった議論。

「仙台では新採全員のLINEグループを作っている。投稿頻度はそんなに多くないが、職員生活に直結する折衝情報(管理職が組合役員に提供する情報のこと)や暮らしむきアンケート(青年の生活実態を調査するために年に1回青年協が実施しているもの)のURLを投稿している。新採はLINEグループを作ることに抵抗はなさそうだった。」(宮城支部)、「自分は管内支部で採用されたが、周囲に青年組合員がいなかった。もしLINEグループがあったら、LINEを使って組合について気軽に質問したかった。」(愛媛支部)

新採は役員が気にするほどうとうしいとは感じていないようです。

S-1グランプリ2022 優勝は和歌山支部

毎年恒例の全国統一レク。昨年は、川柳のコンテストを実施しました。テーマは、①私の要求②青年・裁判所あるある③私のプチ自慢。青年協常任委員による予備審査をぐり抜けた3作品について、定期総会の出席者が最終投票を行い、最優秀作品を選びました。

最優秀作品

ギリオーバー 気合で封筒 軽量化
(説明)あるあるです。
ペンネーム ポリープ(和歌山支部)

最終審査対象作品

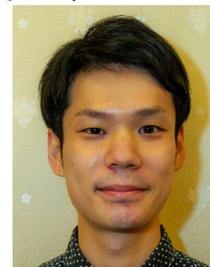
汗しみ 郵券貼り付き 冷や汗が...
(説明)暑い夏、手汗が出る中、郵券が手に張り付き、さらに冷や汗が出る様子を川柳にしました。
ペンネーム だいこん(釧路支部)

リーガル・ハイ「んな訳あるか！」叫ぶワイ
(説明)法廷ドラマ、毎回「んな訳ないやろ！」と思いつつも絶対観ちゃう。裁判所職員あるある。
ペンネーム とんかつ(和歌山支部)

退任された岡野元青年協議長より

今回の定期総会で無事、青年協議長の任期を全うすることができました。このコロナ禍でなかなか、みなさんと会うことができませんでしたが、さまざまなことにチャレンジできたことは今後の人生や仕事にとってプラスの経験となりました。

あと、私事ですが名古屋地裁から専従に入り東京に来ましたが、9月からは結婚を機に大阪地裁へ職場復帰することとなりました。中部のみなさんには大



変お世話になりました。組合を通じて全国にたくさんの仲間ができたのも、愛知に青年部があっという間と青年活動ができたからだと思っています。青年協や青年部があっという間と自分がいると思っているので、今後は現場から青年協を支えていきますし、全国のみなさんと一緒に青年協を支えていけたら嬉しいです^^!!
全国のみなさん本当にありがとうございました！

参加者の感想

●釧路支部・青木梨那さん●

私は初めてこのような会に参加したのですが、とっても楽しかったです！知り合いがひとりもない中で参加するのは不安な気持ちでいっぱいでしたが、定期総会が始まる頃には、地連や事務官・調査官という職種を超えてたくさんの人と話せて仲良くなったので嬉しかったです(o^-^o)コ

●長野支部・谷津詠美さん●

久しぶりの集合開催で、全国の青年の方々にお会いできて楽しかったです！このご時世ではとても貴重な時間でした🍀

●愛媛支部・藤井萌花さん●

年の近い方と交流できて楽しかったです。色々な地域のお話を聞いて新鮮でした！

●鹿児島支部・太蒼空さん●

遠い地域で働く青年層の職員も、同じ悩みや違和感を持って働いているんだなあと改めて実感できました。



越後湯沢のそば打ち。光る裁判所職員の几帳面さ。

定期総会の翌日には、越後湯沢の特産品「へぎそば」のそば打ち体験レクを実施しました。

「実は調理師免許を持っている」と告白する人や、裁判所職員らしく几帳面さを発揮し、慎重に細麺を作る人も。できあがったそばは、個性が溢れすぎて凸凹だったけど、腹ペコの青年たちはとても美味しくいただきました(^^)／